つながるカレッジねりま　みどり分野

ねりまの森維持管理コース　講座だより

第１回「ねりまの森について知ろう」

日時：令和８年４月11日（土）　9：30～12：30

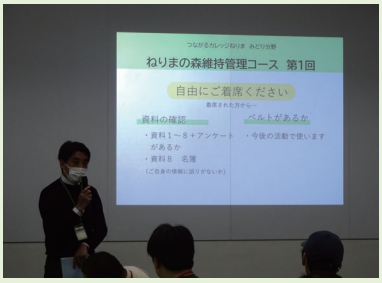
場所：区民・産業プラザ（Coconeri 研修室１）

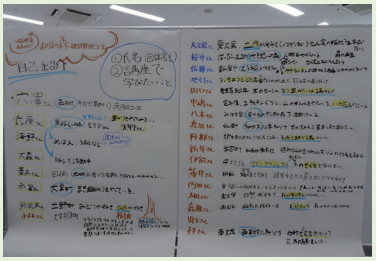
ねりまの森維持管理コースとは？

地域の貴重な財産である憩いの森などを守り育てるため、管理活動に必要な知識と技術の習得を目指す講座です。座学と実習を交えて、草刈りや中低木の剪定技術などについて学びます。

令和８年度の「ねりまの森維持管理コース」が開講しました。第１回は、講座全体のオリエンテーション後、ねりまの憩いの森の制度や形態と、森のお手入れ作業における安全管理について学びました。

オリエンテーション（自己紹介）





●憩いの森以外でもみどりの活動をされている方など、様々な背景をもつメンバーが集まりました！

憩いの森の制度と概要

●森等で活動するための協定や契約など制度のしくみや管理内容について、聞きました。

●団体が活動する憩いの森等の事例を通して、ねりまの森の歴史や地形・種類・植生について学びました。

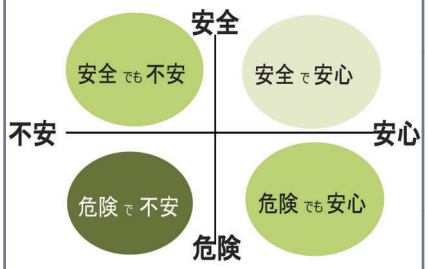
★講義資料（ねりまの森の概要）

ねりまの森の種類と植生

	森の形態	特徴	例
①	屋敷林	屋敷周りにケヤキ、シラカシ、マツ、スギなどが植えられ、季節風から家を守る他、材木としての利用や堆肥を得るなど、多様な用途を果たした。	きたっぱら憩いの森、松山憩いの森、けやき憩いの森、向原小憩いの森 ←今回の実習地です！（練馬区指定天然記念物）
②	雑木林	コナラやクヌギなどの落葉樹を主とし、落ち葉堆肥や薪として利用されてきた。	稲荷山憩いの森、どんぐり山憩いの森
③	竹　林	生活道具や農業資材、タケノコの採取等に利用されてきた。	おくらや憩いの森、中ノ宮竹林憩いの森
④	果樹林（梅林・栗林）	ウメやクリなど生産のために利用されてきた。	うめのき憩いの森
⑤	社寺林	神社の境内やその周辺の樹林。鎮守の杜。	南田中稲荷憩いの森

安全講習

草刈りの注意点（例）



安全・安心に活動するための８項目

①危険予知
②服装
③危険な生物
④体調管理
⑤現場の現状
⑥気象情報
⑦声掛け
⑧道具の管理・取扱い

区民団体が管理している憩いの森・緑地等　令和８年４月現在

○１３か所で森を守り育む活動をしています。

①石庭の森緑地（石庭みどり会）
②うめのき憩いの森（北西うめのき会）
③南高松の森緑地（南高松もりファンクラブ）
④西本村憩いの森（西本村憩いの森ファンクラブ）
⑤大関山の森緑地（大関山森もりクラブ）
⑥中ノ宮竹林公園（クモリン緑化花の会）
⑦和田前憩いの森（練馬植樹推進会）
⑧千坪憩いの森（隠れ家つながり隊）
⑨高松しいのき憩いの森（障がい児・者の学びを保障する会 3B!!!s）
⑩きたっぱら憩いの森（明治大学校友会練馬区地域支部）
⑪竹の子憩いの森（トントゥハウス）
⑫上石神井憩いの森（かみしゃく森部）
⑬けやき憩いの森（はなももハッピー石神井台）